

『定住自立圏構想』について

弊会では、総務省が掲げる「定住自立圏構想」についてポータルサイトを開設し、その内容と今後の取組み、並びに基本的な情報を紹介しています。

わが国は、今後、総人口の減少及び少子化・高齢化の進行が見込まれています。特に、地方圏においては、大幅な人口減少と急速な少子化・高齢化が進む見通しです。

このような状況を踏まえ、地方圏において、安心して暮らせる地域を各地に形成し、地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、三大都市圏の住民にもそれぞれのライフステージやライフスタイルに応じた居住の選択肢を提供し、地方圏への人の流れを創出することが求められています。

定住自立圏構想は、このような問題意識の下で、市町村の主体的取組として、「中心市」の都市機能と「周辺市町村」の農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して、相互に役割分担し、連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策です。

定住自立圏構想情報

都市は都市らしく、農村山村農山村らしく

- 定住自立圏構想について
- 中心市情報
- 定住自立圏最新情報
- お知らせ
- 本サービスについて

文字サイズ 小 中 大

最新のお知らせ

2012.9.12
定住自立圏が形成されました。兵庫県豊岡市（7月3日）、島根県益田市（7月3日）。

2012.9.12
山口県長門市（7月4日）が中心市宣言しました。

2012.7.4
長野県中野市（6月19日）、長野県飯山市（6月19日）が中心市宣言しました。

定住自立圏構想とは？

「中心市」の都市機能と「周辺市町村」の魅力を活用して、相互に役割分担し、連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため

圏域全体で必要な生活機能を確保し

地方圏への人口定住を促進する政策です。

▶ 定住自立圏構想の詳細

中心市の情報

本サイトでは、目的にあわせて各市の取組みを閲覧できます。

条件検索 一覧検索

- 定住自立圏共生ビジョン策定済み市
- 定住自立圏形成協定締結、又は定住自立圏形成方針策定まで終了した市
- 中心市宣言のみ実施済みの市

中心市宣言済み市 **80市**

各自治体の取組み例

鳥取県米子市

生活機能の強化に係る政策分野

医療 ・保健医療を担う病院への支援
福祉 ・圏域内の保育所情報の提供 ...

北海道名寄市

生活機能の強化に係る政策分野

医療 ・救急医療の維持・確保 圏...
福祉 ・審査会業務の連携 介護認...

<http://www.teijyu-jiritsu.jp>

◆全国の取組状況

平成24年8月31日現在の状況は、次のとおりです。

宣言中心市	80市	中心市宣言を行った市の数
定住自立圏	67圏域	定住自立圏形成協定の締結又は定住自立圏形成方針の策定により形成された定住自立圏の数
ビジョン策定市	65市	定住自立圏共生ビジョンを策定した宣言中心市の数



埼玉県「白岡市」平成24年10月1日に誕生

埼玉県白岡町が平成24年10月1日に市制が施行され「白岡市」となります。

「白岡市」は東京都心から約40キロメートルに位置し、ベッドタウンとして発展してきました。

交通面ではJR宇都宮線と東北自動車道が縦断しています。また平成23年に圏央道白岡菖蒲IC～久喜白岡JCT（東北道）が開通しました。この圏央道がすべて完成すると、東名高速、中央道、関越道、常磐道、東関東道とつながりますので、交通利便性がますます向上します。

特産品の梨は今では埼玉県内有数の生産量を誇っています。4月には梨園が梨の花で白一色になります。

「白岡市」について

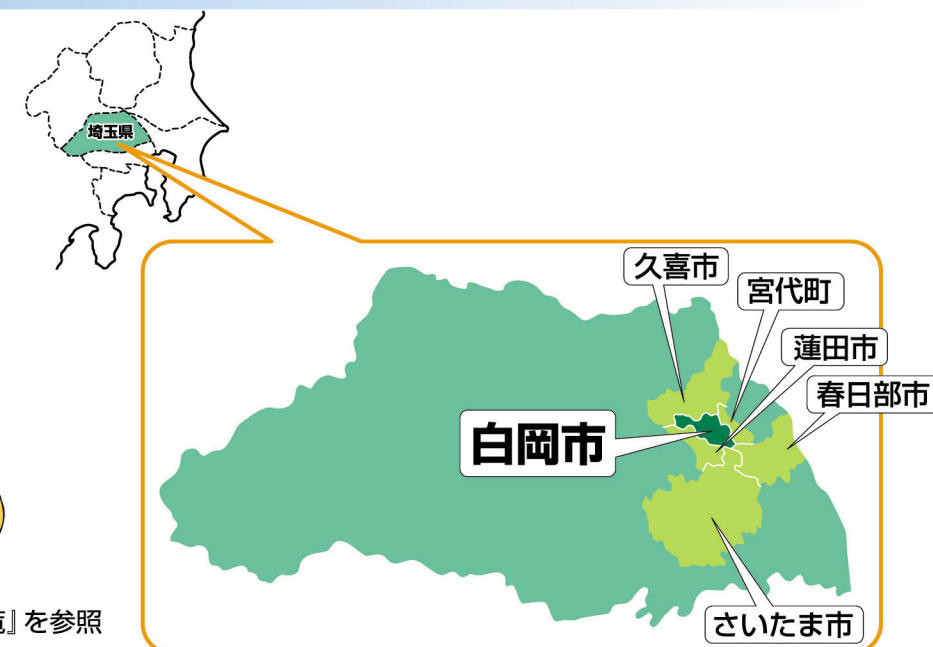
人口 50,553人*
世帯数 18,902世帯*
面積 24.88km²
隣接自治体

さいたま市
春日部市
久喜市
蓮田市
宮代町

特産品

梨

*国土地理協会発行
『平成24年版 住民基本台帳人口要覧』を参照



市町村数の変遷

◆平成24年9月30日

(市) 787 (町) 748 (村) 184 (計) 1,719

◆平成24年10月1日

(市) 788 (町) 747 (村) 184 (計) 1,719

全国の人口は、昨年に引き続き減少～住民基本台帳人口調査～

8月7日に総務省が発表した、住民基本台帳に基づく平成24年3月末の人口は、前年より26万3,727人少ない1億2,665万9,683人で、3年連続で減少しました。全国人口の男女別の内訳をみると、男性は6,184万2,865人で構成比は48.83%、女性は6,481万6,818人で構成比51.17%となっています。

住民基本台帳制度が発足した昭和42年度以降、対前年人口の増加数は、昭和43年の約64万2千人から毎年増え続け、昭和48年には約234万7千人とピークに達しました（ただし、昭和47年の沖縄復帰による影響を除くと、昭和50年の約137万4千人がピーク）。その後増加数は減少傾向となり、平成20年・平成21年は再び増加したものの、平成24年は昨年に引き続いての大幅な減少（26万3,727人）となりました。

都道府県別の人口については、人口が多いのは、東京都（1,269万9,271人）、神奈川県（891万7,368人）、大阪府（867万9,933人）、愛知県（726万3,173人）、埼玉県（714万9,503人）などの順となっています。一方人口が少ないのは、鳥取県（58万8,715人）、島根県（71万3,056人）、高知県（75万9,680人）、徳島県（78万6,640人）、福井県（80万3,180人）などの順になっています。なお、東京都、神奈川県、大阪府、愛知県、埼玉県、千葉県、兵庫県、北海道、福岡県の人口数の上位9団体で、全国人口の半分以上（52.86%）を占めています。平成4年までは、上位10団体で全国人口の半分以上を占めていましたが、平成5年からは上位9団体で全国人口の半分以上を占めるようになっていました。

平成24年住民基本台帳に基づく人口数

都道府県名	平成24年3月31日人口数(人)	都道府県名	平成24年3月31日人口数(人)	都道府県名	平成24年3月31日人口数(人)
北海道	5,474,216	石川県	1,156,730	岡山県	1,931,586
青森県	1,383,043	福井県	803,180	広島県	2,846,680
岩手県	1,317,795	山梨県	855,746	山口県	1,445,473
宮城県	2,302,706	長野県	2,145,962	徳島県	786,640
秋田県	1,086,018	岐阜県	2,068,942	香川県	1,006,488
山形県	1,160,204	静岡県	3,750,571	愛媛県	1,441,291
福島県	1,991,865	愛知県	7,263,173	高知県	759,680
茨城県	2,960,010	三重県	1,838,613	福岡県	5,049,457
栃木県	1,988,755	滋賀県	1,394,472	佐賀県	853,363
群馬県	1,990,944	京都府	2,542,740	長崎県	1,431,485
埼玉県	7,149,503	大阪府	8,679,933	熊本県	1,822,331
千葉県	6,147,619	兵庫県	5,572,405	大分県	1,196,804
東京都	12,699,271	奈良県	1,401,243	宮崎県	1,143,744
神奈川県	8,917,368	和歌山県	1,018,668	鹿児島県	1,706,081
新潟県	2,364,632	鳥取県	588,715	沖縄県	1,422,938
富山県	1,087,544	島根県	713,056	合 計	126,659,683

人口増加率をみますと、最も高いのは、沖縄県（0.66%）で、次いで、東京都（0.29%）、滋賀県（0.25%）、愛知県（0.19%）、神奈川県（0.12%）などの順になっています。一方人口減少率が高いのは、福島県（△2.17%）、岩手県（△1.28%）、秋田県（△1.05%）、青森県（△0.92%）、高知県（△0.88%）などの順になっています。

また、市町村別の人口をみてみますと、市部（特別区含む）の人口割合が増え続け全国人口の90.8%を占めています。

100万人都市は、11市で横浜市、大阪市、名古屋市、札幌市、神戸市、福岡市、川崎市、京都市、さいたま市、広島市、仙台市の順になっています。一方500人未満の町村は8村で、少ない方から青ヶ島村（171人）、御蔵島村（304人）、利島村（306人）などの順になっています。

このほか、詳細については、本会発行の「平成24年版 住民基本台帳人口要覧」をご覧ください。

人口の多い市

順位	市 名	人口(人)
1	横浜市 (神奈川県)	3,629,257
2	大阪市 (大阪府)	2,543,137
3	名古屋市 (愛知県)	2,182,154
4	札幌市 (北海道)	1,904,319
5	神戸市 (兵庫県)	1,512,109
6	福岡市 (福岡県)	1,422,831
7	川崎市 (神奈川県)	1,388,481
8	京都市 (京都府)	1,382,113
9	さいたま市 (埼玉県)	1,223,954
10	広島市 (広島県)	1,164,654
11	仙台市 (宮城県)	1,020,241
12	北九州市 (福岡県)	974,691
13	千葉市 (千葉県)	937,146
14	堺市 (大阪府)	838,675
15	新潟市 (新潟県)	802,778
16	浜松市 (静岡県)	791,710
17	熊本市 (熊本県)	725,005
18	静岡市 (静岡県)	713,640
19	相模原市 (神奈川県)	700,923
20	岡山市 (岡山県)	691,955

注）特別区（東京都）の人口は、8,591,695人。

人口の多い町村

順位	町 村 名	人口(人)
1	滝沢村 (岩手県)	54,184
2	大網白里町 (千葉県)	50,726
3	府中町 (広島県)	50,688
4	白岡町 (埼玉県)	50,553
5	那珂川町 (福岡県)	49,911
6	富谷町 (宮城県)	49,198
7	東浦町 (愛知県)	48,861
8	寒川町 (神奈川県)	47,418
9	杉戸町 (埼玉県)	46,816
10	阿見町 (茨城県)	46,565
11	音更町 (北海道)	45,564
12	志免町 (福岡県)	44,745
13	熊取町 (大阪府)	44,373
14	粕屋町 (福岡県)	43,154
15	伊奈町 (埼玉県)	42,990
16	長与町 (長崎県)	42,578
17	武豊町 (愛知県)	41,927
18	長泉町 (静岡県)	41,141
19	東郷町 (愛知県)	41,070
20	菰野町 (三重県)	40,422

人口の少ない市

順位	市 名	人口(人)
1	歌志内市 (北海道)	4,259
2	三笠市 (北海道)	10,070
3	夕張市 (北海道)	10,471
4	赤平市 (北海道)	12,234
5	室戸市 (高知県)	15,917
6	土佐清水市 (高知県)	15,991
7	芦別市 (北海道)	16,465
8	西之表市 (鹿児島県)	16,663
9	珠洲市 (石川県)	16,833
10	垂水市 (鹿児島県)	17,180
11	砂川市 (北海道)	18,740
12	尾花沢市 (山形県)	18,787
13	熊野市 (三重県)	19,103
14	安芸市 (高知県)	19,377
15	津久見市 (大分県)	20,206
16	宮津市 (京都府)	20,221
17	勝浦市 (千葉県)	20,236
18	尾鷲市 (三重県)	20,486
19	串間市 (宮崎県)	20,809
20	陸前高田市 (岩手県)	20,813

人口の少ない町村

順位	町 村 名	人口(人)
1	青ヶ島村 (東京都)	171
2	御蔵島村 (東京都)	304
3	利島村 (東京都)	306
4	粟島浦村 (新潟県)	335
5	三島村 (鹿児島県)	344
6	渡名喜村 (沖縄県)	400
7	大川村 (高知県)	445
8	北山村 (和歌山県)	489
9	平谷村 (長野県)	509
10	野迫川村 (奈良県)	520
11	北大東村 (沖縄県)	535
12	十島村 (鹿児島県)	592
13	檜枝岐村 (福島県)	600
14	知夫村 (島根県)	602
15	売木村 (長野県)	622
16	上北山村 (奈良県)	649
17	丹波山村 (山梨県)	659
18	渡嘉敷村 (沖縄県)	696
19	粟国村 (沖縄県)	770
20	小菅村 (山梨県)	791